



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場会社名 櫻護謨株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5189 URL http://www.sakura-rubber.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 浩士
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 中野 伍朗 (TEL) 03-3466-2171
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	3,760	△6.8	265	5.8	251	6.7	158	△28.9
28年3月期第2四半期	4,036	△10.0	251	△51.1	235	△53.2	222	△27.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 171百万円(△22.4%) 28年3月期第2四半期 221百万円(△34.1%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
29年3月期第2四半期	16	11	—	—
28年3月期第2四半期	22	53	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	11,682	46.9	5,479	46.9	—	—
28年3月期	12,892	41.6	5,357	41.6	—	—

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 5,479百万円 28年3月期 5,357百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
28年3月期	—	0.00	—	5.00	—	5.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	—	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	9,800	△6.2	860	0.5	810	△7.4	500	△16.9	50	80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	10,120,000株	28年3月期	10,120,000株
29年3月期2Q	276,530株	28年3月期	276,530株
29年3月期2Q	9,843,470株	28年3月期2Q	9,891,169株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ

「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書(第2四半期連結累計期間)	6
四半期連結包括利益計算書(第2四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の改善がみられるものの、中国をはじめとする新興国経済の減速や年初からの円高傾向により企業収益の悪化から設備投資が伸び悩むなど、景気の先行きは依然として予断を許さない状況が続いております。

このような状況のもと当社グループといたしましては、引き続き国内外の新規市場並びに新規顧客の開拓、新事業の展開、既存事業の掘り起しなどの営業活動と、付加価値の高い製品の企画・開発、コスト削減活動および生産効率の向上などの努力をいたしました。

その結果として、売上高は37億6千万円（前年同期比6.8%減）、営業利益2億6千5百万円（前年同期比5.8%増）、経常利益2億5千1百万円（前年同期比6.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億5千8百万円（前年同期比28.9%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<消防・防災事業>

消防・防災事業では、3年目となる消火栓ホースの交換需要が減退し前年を下回ったことにより、売上高は12億3千9百万円（前年同期比22.1%減）、セグメント損失（営業損失）は9千6百万円（前年同期はセグメント利益4千8百万円）となりました。

<航空・宇宙、工業用品事業>

航空・宇宙部門では、P-1/C-2などの大型機向け部品やF7-10エンジン部品の販売は前年を下回りましたが、民間機向けゴム部品の納入などは堅調に推移いたしました。工業用品部門では、タンクシールと子会社である櫻テクノ株式会社のインフラ向け防水工事の需要が継続しており、販売は堅調に推移しました。

その結果、航空・宇宙、工業用品事業の売上高は22億7千7百万円（前年同期比3.4%増）、セグメント利益（営業利益）は4億4千2百万円（前年同期比39.3%増）となりました。

<不動産賃貸事業>

不動産賃貸事業では、売上高2億4千3百万円（前年同期比0.5%増）と底堅く推移し、前第1四半期に発生した笹塚商業施設リニューアル工事に関する修繕費の影響がなくなったことにより、セグメント利益（営業利益）は6千7百万円（前年同期比155.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間における流動資産は76億5千8百万円（前連結会計年度末比11億6千2百万円減）となりました。主として、現金及び預金が2億4千8百万円、売上債権回収により受取手形及び売掛金が12億6千9百万円それぞれ減少した一方、たな卸資産が3億6千3百万円増加したことによるものです。また、固定資産は40億2千4百万円（前連結会計年度末比4千7百万円減）となりました。

この結果、資産合計は116億8千2百万円（前連結会計年度末比12億9百万円減）となりました。

② 負債

当第2四半期連結会計期間における流動負債は39億7千1百万円（前連結会計年度末比13億7千万円減）となりました。主として、支払手形及び買掛金が8億2千1百万円減少、短期借入金が2億3千5百万円減少したことによるものです。また、固定負債は22億3千1百万円（前連結会計年度末比3千8百万円増）となりました。この結果、負債合計は62億2百万円（前連結会計年度末比13億3千2百万円減）となりました。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間における純資産は54億7千9百万円（前連結会計年度末比1億2千2百万円増）となりました。主として、親会社株主に帰属する四半期純利益1億5千8百万円による増加、剰余金の処分4千9百万円による減少が要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては平成28年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想の内容に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、平成28年9月28日に日本エス・エイ・エス株式会社（非連結子会社）を設立しております。これにより当社子会社は、連結子会社4社及び非連結子会社1社となっております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第2四半期連結累計期間
(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

当第2四半期連結累計期間
(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,283,654	2,035,109
受取手形及び売掛金	4,124,278	2,855,027
商品及び製品	80,446	96,551
半製品	442,746	573,360
仕掛品	1,136,954	1,272,011
原材料及び貯蔵品	599,626	681,111
その他	159,122	149,783
貸倒引当金	△6,232	△4,876
流動資産合計	8,820,598	7,658,079
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,885,187	1,845,242
土地	1,304,211	1,304,211
その他（純額）	370,423	349,333
有形固定資産合計	3,559,821	3,498,787
無形固定資産	16,627	15,807
投資その他の資産		
投資有価証券	236,874	240,556
その他	258,760	269,712
貸倒引当金	△238	△238
投資その他の資産合計	495,396	510,030
固定資産合計	4,071,845	4,024,625
資産合計	12,892,443	11,682,704

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,774,447	953,181
短期借入金	1,495,000	1,260,000
1年内償還予定の社債	164,000	47,000
1年内返済予定の長期借入金	769,800	804,759
未払法人税等	203,323	105,740
賞与引当金	234,210	230,629
役員賞与引当金	80,000	41,502
その他	621,379	528,856
流動負債合計	5,342,159	3,971,668
固定負債		
社債	236,000	220,000
長期借入金	935,307	982,375
役員退職慰労引当金	233,346	237,786
退職給付に係る負債	510,074	511,579
資産除去債務	11,209	11,338
その他	267,108	268,058
固定負債合計	2,193,045	2,231,138
負債合計	7,535,205	6,202,806
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,000	506,000
資本剰余金	285,430	285,430
利益剰余金	4,800,796	4,910,116
自己株式	△83,905	△83,905
株主資本合計	5,508,321	5,617,641
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,490	56,707
退職給付に係る調整累計額	△206,572	△194,450
その他の包括利益累計額合計	△151,082	△137,743
純資産合計	5,357,238	5,479,898
負債純資産合計	12,892,443	11,682,704

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	4,036,617	3,760,620
売上原価	2,976,306	2,683,305
売上総利益	1,060,311	1,077,314
販売費及び一般管理費	809,215	811,645
営業利益	251,095	265,669
営業外収益		
受取利息	101	42
受取配当金	3,683	3,501
受取地代家賃	5,406	5,428
為替差益	-	3,920
貸倒引当金戻入額	923	1,356
その他	3,540	2,529
営業外収益合計	13,654	16,778
営業外費用		
支払利息	22,521	25,568
社債利息	1,567	1,290
為替差損	514	-
その他	4,363	3,968
営業外費用合計	28,967	30,828
経常利益	235,782	251,620
特別利益		
固定資産売却益	-	4,160
投資有価証券売却益	-	165
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	123,589	-
特別利益合計	123,589	4,326
特別損失		
固定資産除却損	41	145
特別損失合計	41	145
税金等調整前四半期純利益	359,330	255,800
法人税、住民税及び事業税	79,862	96,377
法人税等調整額	56,577	884
法人税等合計	136,440	97,262
四半期純利益	222,889	158,537
親会社株主に帰属する四半期純利益	222,889	158,537

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	222,889	158,537
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,704	1,216
退職給付に係る調整額	7,372	12,122
その他の包括利益合計	△1,331	13,338
四半期包括利益	221,558	171,876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	221,558	171,876
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	359,330	255,800
減価償却費	93,281	100,513
のれん償却額	2,563	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△923	△1,356
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,406	△3,581
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△32,000	△38,498
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12,424	4,440
厚生年金基金解散損失引当金の増減額 (△は減少)	△123,589	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△45,218	18,822
受取利息及び受取配当金	△3,785	△3,543
支払利息	24,088	26,859
固定資産売却損益 (△は益)	-	△4,160
固定資産除却損	41	145
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△165
売上債権の増減額 (△は増加)	834,658	1,269,251
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△416,797	△363,260
仕入債務の増減額 (△は減少)	△740,862	△821,265
その他	△247,310	△40,176
小計	△282,691	399,825
利息及び配当金の受取額	3,634	3,368
利息の支払額	△24,088	△26,987
法人税等の支払額	△194,981	△197,185
法人税等の還付額	638	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	△497,489	179,021
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△309,492	△79,414
有形固定資産の売却による収入	-	4,160
投資有価証券の取得による支出	△603	△598
投資有価証券の売却による収入	-	235
その他	△8,357	△18,275
投資活動によるキャッシュ・フロー	△318,453	△93,892
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△33,000	△133,000
短期借入金の純増減額 (△は減少)	690,000	△235,000
長期借入れによる収入	50,000	460,000
長期借入金の返済による支出	△351,444	△377,973
自己株式の取得による支出	△18,099	-
配当金の支払額	△46,956	△46,764
その他	△936	△936
財務活動によるキャッシュ・フロー	289,563	△333,674
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△526,379	△248,545
現金及び現金同等物の期首残高	1,966,945	2,104,454
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,440,565	1,855,909

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,590,485	2,203,539	242,591	4,036,617	—	4,036,617
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	3,300	3,300	△3,300	—
計	1,590,485	2,203,539	245,891	4,039,917	△3,300	4,036,617
セグメント利益	48,078	317,537	26,235	391,852	△140,756	251,095

(注) 1 セグメント利益の調整額△140,756千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,239,247	2,277,566	243,806	3,760,620	—	3,760,620
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	3,300	3,300	△3,300	—
計	1,239,247	2,277,566	247,106	3,763,920	△3,300	3,760,620
セグメント利益又は損失(△)	△96,933	442,293	67,028	412,388	△146,718	265,669

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△146,718千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。